



雨がもれる境内に

下町の豊臣方が出陣

700年の伝統を誇る日本一の大太鼓が響きわたる綴子神社の祭典が7月15日に行われました。ことしは、下町、豊臣方の出陣で、大名行列、獅子、奴っこが町内を古式豊かに練り歩き、最後に神社に奉納されました。木立の間から雨がもれる境内には、町外からも貸切りバスの見物客が訪れるなど、人垣の輪がいく重にも重なり、笛や太鼓の音に合わせて伝統行事が練りひろげられていました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

6月30日現在	(前月比)
総人口 24,999人	(11人減)
出生 13人	転入 28人
死亡 11人	転出 41人
男 12,162人	(1人減)
女 12,837人	(10人減)
世帯数 7,295世帯	(2世帯減)

上水道2号井戸の改良工事で

夏場の水不足が解消される



1日平均1,800トンを確保

町では、昭和四十六年から上水道による給水事業を行っていますが、水位の低下による渇水期の水不足が予想されることから、水源の二号井戸を口径二メートルにこのほど改良し、夏場の不安が解消されることになりました。

町では、上水道事業を開始して以来、町民のみなさんに良質な飲料水を供給しようと、計画的に設備の改良を行い万全を期しておりますが、ここ数年來、水位の低下がめだつてきております。

また、五十九年度からは、脇神地区を給水区域に加え、規模を拡大したことから、日照りが続く夏場の水不足が心配されて

いました。

このため、これまで採水していた川口地内の県道・鷹巣・堂川線沿いの二号井戸（口径三十センチ、深さ十メートル）を、五月十一日から、五百三十二万六千円をかけて改良工事を行っていました。六月いっぱいまで完成したことに、良質な豊富な飲料水に恵まれております。

改良工事が行われた二号井戸は、口径が二メートル、深さ十メートルとなり、一日平均千八百トンの飲料水が各家庭に供給できることになり、上水道全体では、これまでの最大給水量三千六百トンの半分の水量がまかなわれることになります。

上水道の給水件数は二千九百六十二件で、給水人口は九千八百二十六人ですが、今回の改良工事によって、夏場の水不足解消に威力が発揮されることになりました。

ちなみに、簡易水道を含めた給水件数は五千二百二十八件、給水人口は一万八千九十九人となります。



町長 出川 日誌

7月1日～15日

■1日(月) 仙台市において東北地方公共事業拡大推進総決起大会が行われ出席した。

■2日(火) 町青少年問題協議会。子供の健全育成を願って花いっぱい運動の参加、野外活動の参加促進、郷土学習を深める、家庭学習の浸透などを目標に事業を推進することになった。地域や家庭との結びつきが子供を育む絆ではないだろうか。

■6日(土) 7日(日) 雨天のなかで全県高校陸上混成競

技大会及び長距離県予選が行われた。

■8日(月) 県指定水防管理団体連合会の役員会及び総会。河川の増水シーズンを控え、水防訓練の必要性が強調されている。明年、東北六県の水防訓練大会が大曲市で開催の予定。

■9日(火) 鷹角線南口期成同盟会の総会が角館町で開催された。北口同盟会を代表して出席した。内陸縦貫鉄道会社の発足で会議は活況を呈した。祝辞として鷹角線の未開通区

間の早期完成と、今後の健全な会社経営に、今から沿線町村として取り組むことを力説。

■10日(水) 広域管理者等の会議で、鹿角市のゴミ焼却場視察及び、今後広域として構想、規模、着工時期など町村間の意見交換を行った。

■11日(木) 和牛生産組合連絡協議会講習会が中央公民館で開かれ、和牛先進地の九州・阿蘇から畜産組合長を招いて飼育管理、流通などで、約百人の畜産農家が指導を賜わった。

■12日(金) 北秋田郡町村議会議員の研修会が田代町で行われ、来賓として出席した。

■14日(日) 合併三十周年記念の招待ラグビーの試合が鷹巣競技場で行われた。当町に馴染みのうすいスポーツではあるが、県内の社会人チームに全国制覇の秋田工業高が出場するとあって、雨の中約千人の町民が観戦。肉弾相打ちに熱い視線を送っていた。町にもラグビーが芽ばえてほしいものだ。

鷹巣小学校に待望のプールが完成

水しぶきをあげ初およぎ

鷹巣小学校では、昭和五十八年八月に新校舎が落成したあと、計画的に環境整備を行っていたが、このほど待望のプールが完成。本格的な夏場をむかえ、児童たちは水しぶきをあげて元気に泳ぎまわり、完成を喜びあっていた。

校舎が現在地に移転してからは、プールがないため、向いの鷹巣体育館に隣接している勤労

者プールを利用して、体育の授業を行ってきたが、学校施設の充実を目指して、五月からプールの建設工事が進められていたものです。

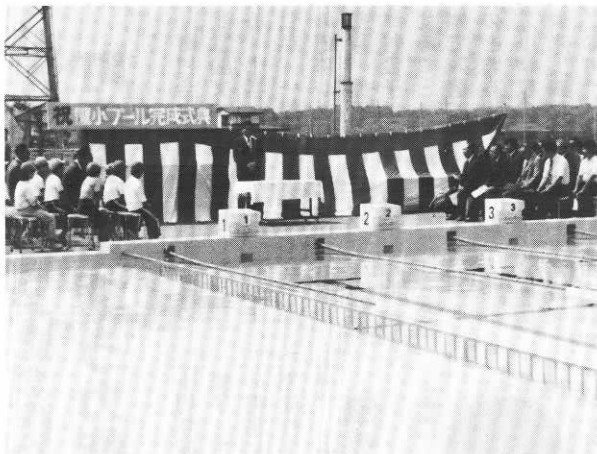
完成したプールは、たて二十五メートルに横十三メートルで、競泳用に六コースをとることができます。深さも一・一メートルから一・二メートルとこれまでより〇・一メートル深くなっています。

また、低学年用プールは二十五メートルに幅三メートルで、高学年用プールに併設されており、深さも〇・五メートルから〇・六メートルで、全校児童が安心して水に親しむことができるよう配慮されています。

工事費は本体工事が二千五百十五万円、機械設備六百七十七万円で、総額三千三百九十二万円となっております。

七月十九日にプール開きが行われ、安全を祈願したあと、全校児童が時おり日がさし込む恵まれた天気のもとで、初泳ぎを楽しんでいました。

▼プールの完成で
児童は大喜び



鷹巣営林署

分収育林であなたも森林の

オーナーになりますか

鷹巣営林署では、あなたも緑のオーナーをキャッチフレーズに、国有林の分収育林制度を実施しておりますが、ことしも一般の方が対象に公募しております。

分収育林制度は、国有林のスギ人工林を、契約者のみなさんと共同で育てるもので、伐採時に収益を分配する制度です。

森林とのふれあいを深めるとともに、将来の資産づくり役に役立つ制度でもあります。

今回は、李岱集落から二・五キロくらい入った道路沿いの摩当沢国有林の十ヘクタールで実施するものです。林齢二十四～二十六年生のスギで、伐採は林齢六十年くらいを予定しています。

分収育林が予定されている摩当沢国有林



契約は一口五十万円（森林保険料を含む）で、二十九口を募集しています。伐採までの育林は、すべて国の責任で行いますので、希望される方は、八月十日まで申し込みください。

申し込みと、くわしいことの問い合わせは、鷹巣営林署庶務課管理係（電話六二一一五一）へ連絡してください。

町村合併三十周年記念作文

町の発展を願う力作が四〇点

町村合併三十周年を記念して
記念論文・作文を募集したところ、小学生が二十七点、高校生七点、一般六点の合せて四十点の応募があり、厳正に審査した結果、優秀作には西小学校五年・津谷貴子さんの「鷹巣町に期待すること」が選ばれたほか、全体で入選五点、佳作十一点が次のとおり決まりました。

十周年記念に寄せる」▽寺田栄子（主婦・材木町）「わが町の将来に思う」
▽佳作▽福岡与左エ門（松葉

優秀作……「鷹巣町に期待すること」



西小 津谷貴子さん

緑にかこまれた鷹巣町は、わたしたちの住んでいる美しい町です。

その鷹巣町は、今年で三十周年をむかえることになりました。

わたしの中には、「北秋田郡の思い出のアルバム」などいろいろ鷹巣町のむかしのことがわかる本がありました。

三十周年をむかえたので、家族みんなでアルバムを見ました。その中では、三十年前の地いきの様子や、そのうつりかわりが写真でよくわかりました。

そして、わたしは、写真の一つ一つの場面をおじいさんやおばあさんから説明してもらいました。そのお話は、とてもたの

しいお話です。でも、鷹巣町の大火や、こう水の話は、一番しんげんに聞きました。

今は、りっぱな消ぼうしやせつびがあるので、早くふせげようになり、「むかしの人たちにも見せたいな」と思いました。そのころを知っている人たちは、いくらしになつてよろこんでいると思いました。

この本を見てから、むかしにくらべて、今の鷹巣町は、だいぶ、変ってきたなあと思いました。

また、わたしのうちには、「合併い十年史」という本もありました。それで「合併い」という意味を聞いたら、「坊沢村と、栄村と、沢口村と、七座村と、鷹巣が一つになって、鷹巣町になったのだよ」と、教えてくれました。それは、昭和三十年の四月一日だったそうです。ちょうど母が小学一年生になった時

だと話してくれました。

わたしと弟は、むかしのことを聞くのが好きですが、三十年前の小学校の様子から、変ったなあと思ったことは、おじいさんやお父さんの入った小学校は坊沢だけの坊沢小学校だったけれど、三十年の間に、西小学校となり、七座、黒沢、緑ヶ丘、坊沢が集まって、一つの小学校になったことです。

そして、建物もとてもりっぱになりました。だんだん鷹巣町が大きくなつてきたのだと思います。

それで、今度、鷹巣町に期待することは、今の美しい緑はなくさないで、みんなが安心して通れるような、広い道路や、公園をつくつてもらいたいです。なぜかという、雪のふる地方なので、雪がつもるとせまい道路がますますせまくなるし、大きい車といき合うととてもこわいからです。

また、子どもや、お年よりがゆっくり遊んだり、休んだりすごせるような、広い場所があればいいと思うからです。

それから、せいたくなゆめですが、ひこう場もそばにあればいいと思います。それは、秋田まで行かなくてもれるからです。

もう一つのわたしのゆめは、人形げきや親子えい画会をゆつ

くり見れる児童会館か、文化会館があればいいなあということです。

今まで、わたしは、秋田の児童会館や、能代の文化会館や大館の文化会館に行つて見ていましたが、いつも、近くにあればどんなに子どもたちが喜ぶかしれないと思つていました。だから、鷹巣町の子どものためにもぜひ、本当になるようにお願いします。

この三十年をふり返つてみると、いろいろな出来事がありますが、このように大きな町になつたのは、たくさんの人たちが鷹巣町のために働いてきたからだだと思います。

そのことは、三年生の時、社会で、「わたしたちの鷹巣町」というのでなりました。その時に、鷹巣町のためにがんばつて働いたえらい人たちのことを知りました。

わたしも、鷹巣の町民として四十年、五十年たつても緑の美しさをなくさないように守つていきたいと思っています。

それから、消ぼうしや、けいさつしよは仕事がなくならないと思いますが、鷹巣町に救急車やパトカー、消防車などを使うようなことをしないように、事故や事件のない、明るく、楽しく、みんな仲良しの町になつてほしいと願っています。

「わが町をみつめて」
（一般の部）▽入選▽原義豊（商業・材木町）「町村合併三

「わが町をみつめて」
（一般の部）▽入選▽原義豊（商業・材木町）「町村合併三

「わが町をみつめて」
（一般の部）▽入選▽原義豊（商業・材木町）「町村合併三

「わが町をみつめて」
（一般の部）▽入選▽原義豊（商業・材木町）「町村合併三

規則正しい生活で

楽しい夏休みにしよう

遊びにさそわない。

町内の小中学校では、七月二十六日から待ちにまつた夏休みとなりました。長期の休みは自然と地域に親しむよい機会ですが、とかく子供たちにとっては気のゆるむ季節でもあります。

このため思わぬ事故にあたり、子供の性格や行動に変化がみられる時期でもありますので、町生徒指導委員会では、計画的な生活を送るよう、次のことを申し合わせております。

子供たちは自主的にきまりを守ることはもちろんですが、家庭でも親切に指導してあげてください。

▽学習Ⅱ午前九時まで友だちを

花火は安全に家族そろって

真夏の暑さに水銀柱は三十度を越し、夜は涼を求めて花火を

楽しむ風景が多く見られます。美しく夜空を染める花火も、扱い方が悪いとヤケドや火事の原因ともなりますので、次のことを守り、家族そろって安全で楽しい花火遊びにしましょう。

■安全な場所を選ぶ
▽周囲に紙くず、枯草、立木など燃えやすい物のない場所▽周囲に灯油など危険物がな場所▽人家など建物から離れた場所

■気象状況を考えて
▽火災警報がだされているとき▽強風注意報や異常乾燥注意報などがだされているとき▽その他風が強いと感じられるとき…などは花火をやめましょう。

■花火をする時は、必ず大人が付き添いましょう。

しない。
▽外出・外泊Ⅱ行き先き、目的、友だち、帰りの時間などを家の人に話し許しを得てから出かける。

▽子どもだけで外泊をしない。

▽お祭りや、お盆は午後十時には家に帰る。

▽奉仕活動Ⅱ自分でできる仕事は進んで手つたうようにしよう。
▽外出するときも名札をつけてあるきましよう。

■花火の点火は、注意書きを必ず読んでからやりましよう。

■火薬をほぐしたり、数本まとの点火はやめましよう。

■花火の燃えがらには火が残っているの、水の入ったバケツを準備し、マッチの燃えがらとともに、水に入れて完全に消ましよう。

町民皆泳祭

■八月五日～十一日まで午後六時から八時まで勤労者プールで行います。

■申し込みと問い合わせは鷹巣体育館へ

主催 鷹巣町水泳協会

ゴミの出し方はみんなで守ろう

町では、家庭から出されたゴミを、できるだけ早く、しかも衛生的に処理するよう、不燃ゴミ、可燃ゴミを分別して収集していますが、一部のルールを守らない方がたのため、集積所周辺では大変迷惑しております。

みなでルールを守ってきれいな町づくりに協力ましよう。

■ゴミの出す日は

▽燃えるゴミ、燃えないゴミは区別し、指定された日の午

前七時半まで出してください。
▽週一回の燃えるゴミの収集と燃えないゴミは祝日（振替休日も同じ）でも収集まします。ただし、週二回の燃えるゴミの収集日が祝日にあたる場合は、次回の指定日となります。

■ゴミの出し方は
▽台所から出るゴミは、水切りを充分行つてポリ袋などに入れ、汚水が漏れないようにしてください。

▽乾電池や蛍光灯、体温計などは水銀が含まれており有害ですから、不用とな

つたらボタン型電池は最寄りの販売店へその他の乾電池、蛍光灯は役場か公民館、各集落会館に設置してある「有害物回収箱」（黄色の箱）に入れ、集積所には出さないでください。

▽病院、事業所、商店などから出るゴミは、産業廃棄物ですから、各自で処理するようになしてください。



肉弾戦を展開



「早くスクラムボールを入れてよ」……チビッ子ラガーの練習

▼チビッコも懸命に力走



合併三十周年記念事業としてラグビー招待試合が七月十四日鷹巣競技場で行われました。当町でラグビーの試合が行われるのは初めてとあって、競技の普及と花園競技場で行われる全国高校や国体などで輝かしい成績を収めている、秋田工業高校のスピディーなプレーを、見てもらおうと計画されたものです。

相にくの天気でしたが、熱心なラグビーファン約千人が詰めかけるなど、熱気につつまれた試合展開となりました。前座試合は能代と大館のラグビースクールによる小学生の部

秋田工業高校は王者の貫禄で圧勝

全国制覇の秋田工業高校に胸をかりた県北高校選抜は、相手のゴールを脅かしたものの、重量フワードに押し返されてノットライ。44対0で秋田工業高校が圧勝しました。

一般の部の国鉄土崎工場対前田製管の試合は雨足も強く、ボールもハンブル気味だったが、若手で編成した前田製管が、脚力で国鉄土崎を押し、ゴール前の混戦からトライにもちこみ、17対4で勝利を収めました。

町営墓地の分譲（永代使用）

市街地を一望し、自然の景観に恵まれた鉢巻山に、昭和53年に町営墓地を造成しました。

同公園は、参道の舗装、駐車場、休憩所を整備しており、近い将来国道105号バイパスの開通にともない交通の便はさらによくなります。

希望者は早めに申し込みください。

- 規制墓地 5㎡(2m×2.5m) 100,000円
- 自由墓地 6.25㎡(2.5m×2.5m) 125,000円
- 管理手数料 年間 500円
- 申込み先 役場保険衛生課衛生係へ…印鑑と住民票(抄本)をご持参ねがいいます。

あさひ団地、宅地分譲中

住宅生協では、多くの方々に宅地を分譲しようと、昭和56年から受付けをしておりますが、今年度は27区画(すでに16世帯入居)を分譲することになりました。ご入用の方は早めに申込みください。

場所 坊沢字深閑地区

至坊沢 深閑児童館 □ クラウン精機 至綴子
国道7号線

坪数と価格 340万円(70.12坪)～580万円(121.38坪)

団地設備 道路、公園、水道は町営です。

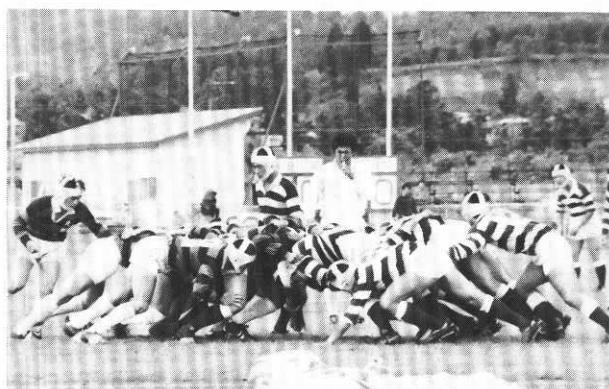
お問い合わせ 住宅生協(秋田県勤労者住宅生活協同組合)
秋田市中通6丁目7番4号(労福ビル4F) ☎0188-33-8721
鷹巣町労働福祉会館
鷹巣町大町7-11 ☎01866-2-3870

30周年記念招待ラグビーで

すさまじい



▲タックルかわして
猛突進する秋田工



▶迫力ある高校の
スクラム



▲前田製管がハーフタイムに作

夜間当番医制(夜間診療)の日程表

8月	曜日	医療機関名	8月	曜日	医療機関名
1	木	藤原医院	11	日	奈良医院
2	金	佐藤外科消化器科医院	12	月	佐々木産婦人科医院
3	土	佐々木産婦人科医院	13	火	近藤医院
4	日	盛岡外科医院	14	水	藤原医院
5	月	戸嶋医院	15	木	盛岡外科医院
6	火	鷹巣病院	16	金	戸嶋医院
7	水	戸嶋産婦人科医院	17	土	戸嶋産婦人科医院
8	木	近藤医院	18	日	佐藤外科消化器科医院
9	金	北秋中央病院	19	月	北秋中央病院
10	土	藤原医院	20	火	奈良医院

暑くとも、窓と心にカギをかけ

夏の防犯運動を実施中です

7月20日(土)～8月19日(月)

〈重点〉

- (1) 窃盗犯の防止
- (2) 性犯罪の防止
- (3) 少年非行の防止
- (4) 危険な遊び場での子供の事故防止
- (5) 水難及び遭難事故防止
- (6) 金融機関対象強盗事件の未然防止

＝気をつけよう、

甘い言葉と暗い道＝

公民館運営審議会委員が研修

住民生活の課題に取り組もう

公民館運営審議会委員十一人は七月七日秋田市の県生涯教育センターにおいて、移動研修会を実施しました。

「今後の公民館活動のあり方と運営委員の役割」について、加藤文治所長、細谷所長補佐も特別参加。古谷次夫専門員から講義を受け、次のことを学習しました。

■今後の公民館経営の指標は、▽公民館の役割はどこにあるのか、そのために何をすべきかの原点に戻って、経営にあたると

ともに、常に広い視野で社会現象を分析すること▽住民の意識、行動の実態、地域の地理的、文化的条件を把握すること▽生涯教育、生涯学習といわれている

理念、内容について、公民館自らが理解すること▽行政の果すべき責任と限界及び公民館で営まれる「教育事業」の役割を明確にすること▽教育産業といわれている各種の事業と「公民館事業」の本質を分析し、相互連けいの方法を考えること。

公民館は社会教育の中心施設として、住民の生活の中にある

必要課題をとりあげ事業に組み込み、諸団体との協力を促進するため連絡、調整、評価の任務を担当しなければならない。

■運営を活性化させるためには▽民意を反映させる場として適切に行われているか▽公民館は運営の意見を採りあげているか▽運営の意見の裏づけがしっかりしているか互いに留意して進めてほしい。

町では四つの研究領域を定めて研修しているため、県内でも数少ない事例であり、今後の活躍を期待すると述べられました。研修に参加した運営委員は、改めて責務の重大さを痛感するとともに、今後の活動に意欲的に取り組んでいくことを申し合せるなど有意義な研修となりました。

家庭教育学級に参加してみませんか

公民館では、ルンビニ幼稚園と鷹巣保育園の父母を対象に家庭教育学級を開設しております。

乳幼児における子育ての基礎知識と、幼児期の健全育成を目標に、年九回実施するものです。学習内容は▽乳幼児の健康管理▽幼児期の子育て▽心身の発達と行動▽集団生活と自主性、協調性▽バランスのとれた健康食品▽家庭の教育機能と家族の

役割▽読書とテレビ視聴▽家庭でできる親子の健康体操：などとなっております。

今回は、モデルケースとして実施しておりますが、ほかの幼稚園や保育所の父母の方がたでも、希望があれば受講することができます。

申し込みは中央公民館（☎六二一一三〇）まで

おしらせ

福祉医療の受給者証を更新してください

福祉医療費支給制度による受給者証の更新日は八月一日です。

該当する受給者は、乳幼児（対象区分番号七四）、母子家庭（七五）、父子家庭の児童（七六）、高齢身体障害者（七二）、老人保健法適用者の高齢身体障害者（七七）で、有効期間が七月三十一日までとなっている方です。

八月一日から二十日まで、保健衛生課衛生係で更新を行ないますので、受給者証、保険証、印鑑を持参ください。更新していないと病院で受診できない場合があります。

建設業退職金共済に加入しましょう

この制度は、建設現場で働く人たちのために、中小企業退職金共済法という法律によって設けられた制度です。

現場作業員が全国どの現場で、いつ働いても、働いた日数分の掛金が全部通算され、建設業の仕事をしなくなった

「停電のおしらせ」

七月の作業停電は、次の地区です。

▽2日＝蟹沢、▽5日＝綴子下町、大堤

※時間はいずれも午前九時から正午までです



▽道路維持工事場所＝綴子字東館地内▽請負額＝百三十五万円

▽請負者＝長岐建設・長岐六郎▽工事期限＝八月十四日

▽併用林道舗装工事場所＝綴子字岩谷地内▽請負額＝百三十万円

▽請負者＝佐藤建設・佐藤清治▽工事期限＝八月十二日

▽防火水槽新設工事場所＝綴子字塚ノ岱▽請負額＝二百二十万円

▽請負者＝畠山建設・畠山丑之助▽工事期限＝八月二十一日





化粧直しのSLを大事にして

風雨雪にさらされ破損のひどい児童公園のSLが、ペンキを塗るなど化粧直しをして、見ちがえるように新しくなりました。SLは昭和49年阿仁合線を最後に引退し、鷹巣ロータリークラブを通じて町にプレゼントされたもの。児童公園のシンボルとして多くのチビッコに愛されてきました。これからも汚れたり壊したりしないで大事にしてね。

牛肉の産地化を図ろうと町和牛生産組合連絡協議会（畠山資治郎会長）では、畜産技術講習会を7月11日

中央公民館で開催しました。町内で飼育されている赤牛は熊本から親牛を導入していることから、本場の阿蘇畜産農協組合長を講師に、100人余りの畜産農家が熱心に勉強。畜産物が貿易摩擦の対象となるので品質改良で対抗すべきと訴えていました。

うまい赤牛の生産で講習



93組合で5億円余りを納税

町納税貯蓄組合連合会は7月12日午後1時から中央公民館で定時総会を開きました。同連合会には93組合が加入し、2,606世帯、5,346人の納税義務者で加入率は37%となっております。納税組合の納付状況は5億4,400万円で、町税は全体の26%、国保税は51%。

総会では、納税意識を高めるための事業計画などを決めたあと、優良団体の表彰役員の選任を行いました。

町ではことし3月に営林署の旧貯木場跡地34,244平方メートルを購入しましたが、跡地の有効利用を図る

ため利用構想懇談会を設けました。委員に20人を委嘱し、7月2日中央公民館で初会を開いて、座長に福田精一氏を選出。21世紀に向う将来の町づくりに役立てるため、懇談会は定期的に自由懇談を行い、町に意見を具申することになっております。

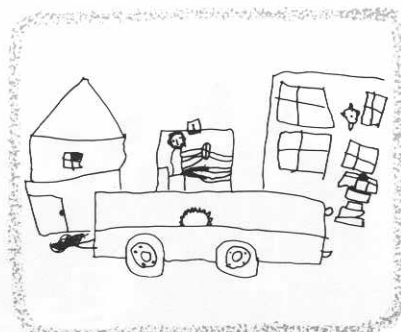
貯木場跡地利用で懇談会発足



の広場



綴子保育園
松橋だいくん
(5歳)



昭和十八年一月の凍った朝、
義父は生徒と共に旗行列の後、
戦争の映画を見てその場所です
病死しました。私は終戦の年に
女兒を生んだので、それから丁
度四十年になります。当時食糧
難の為、故郷の田畑を作ろうと



七日市横淵
千葉 敏 (70)

歲月の流れを感じる

今回のテーマ 『戦後四十年の日本』

対談 親の意見・子供の意見



ゼニアオイ
アオイ科

葉の切れこみが深く、全体に
毛の多いものをウスベニアオイ
と言う。その変種である。

初夏の頃、淡紫色で紫色の脈
のある花を咲かせる。町内では
農家の庭先によく見かける。

(南小学校 畠山 益穂先生)

考え大館より帰り、以来この町
にお世話になってる次第です。
ひと口に四十年といっても増
産時代から始まり、どんな生活
の歲月が流れたか全く感無量で、
故池田首相の所得倍増論に不審
を感じた時もあったが、年々総
ての面で驚く程成長発展した日
本に変わってしまいました。もし
も亡父達が今の世を一寸覗きに
来られたら、テレビ、コンピュ
ーター、車社会等に肝をつぶす
に違いありません。
終戦記念日も近づいてしまし
た。何時しか私も高齢化社会の
一員を汚しているのですが、現

ふるさとのみなさんへ

故郷に似た異国で宇宙開発に携わる

神奈川県川崎市 戸沢 一徳 (25)

東京で電子工学を学んだ後、
東芝の宇宙開発部門に於いて、
衛星システム試験を担当し、
早くも六年目を迎えました。
その間、鹿児島出身の妻とめ
ぐり逢い、現在満一歳の息子
の父親となりました。

現在、米国フィラデルフ
ィアから車で三〇分程の町に
来ております。仕事柄、出張
が多く、筑波、種子島、そし
てここ米国も今回で二度目と
なりました。何れも小さな町

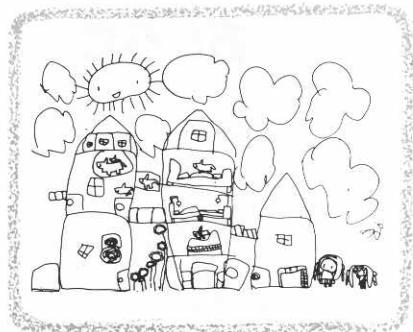
で、故郷にでも帰って来たか
の様な、心休まるものがあり
ます。人間的な触れ合いと優
しさ、恵まれた自然、それら
を素直に感受出来るのも、良
き故郷を持っているからこそ
と思っております。

人工衛星は、超先端技術を
導入する事はありませんが、
想像を絶する厳しい宇宙環境
の中で運用される為、遭遇し
得る全ての可酷な試験を繰返
し、厳しい検査をパスして、
完成に至ります。高信頼度
を要求され、決められたス
ケジュールの中でのこなす仕
事は、結構大変なのですが、
故郷にも似た恵まれた環境
の中で仕事が出来るとい
う事を、本当に幸福と思っ
ております。

将来、鷹巣町が、私の経
験を活かせる町になる事と
いつまでも我が良き故郷で
ある事を心から願っており
ます。

▽戸沢さんは東横町・戸沢
貞治さんの長男です。





綴子保育園
武内ちかこちゃん
(4歳)



みんな



代の幸せの上には、祖国の為に命を捧げた数知れない方々、又戦争孤児のお話し等忘れてならないことも沢山あります。この後十年、二十年の生活はさらにどのように変わってゆくのでしょうか。

物資を大切にしよう



今 泉
仲谷 栄子 (44)

戦前のことは幼なくて、よくわからない私ですが、今の子供方の生活を見ると、私達の育った環境よりすばらしく、どここの家でも生活が豊かになっておると思います。
衣食住の不自由な幼少の頃と

立 秋

七日ごろが毎年「立秋」に当たります。

ふだん親しい家のあいだで物品を贈答したり、見舞状を交換し合う風習はまだ残っています。

暑中の見舞状は、夏の土用、七月二十日から八月の七日までの間に出すのが習わしです。つ



くらべると、それは格段の違いです。「衣食足りて礼節を知る」という諺がありますが、最近程心の荒びがあらわな時代があるだろうかと思っています。「経済大国日本」ですが、心の豊かさを求めなければならぬと通感している最近です。
二十二歳で亡姉の後釜となり、残された二人の子と実娘の三人の子育ても終わり、婦人会等の活動が出来るようになり、満足な毎日です。
孫も三人になり、これから二十一世紀を担うわけですが、困難に打ち勝つ、平和な世の中を築いてゆけるだろうかと気掛かりです。
いつかはきつと貧しい時代がやってくるかも知れません。
物資を大事にする習慣や態度を今こそ植えておくかなければ、と思うこの頃です。

昭和26年7月21日の水害で米代川の栄橋が流出し、仮橋をつくって人が往来していたが現在の橋が完成する30年頃は、渡し舟で人を運んだ。当時は民家はカヤブキ屋根で、服装もカスリのモッペに、綿入れハッピを着るという古風なものだった。(掛泥・福原剛氏)



たかのすの昔

おしらせ



一線美術会運営委員 九島寧二氏

八月の健康相談

八月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、七日と二十八日です。

時間は、午前九時半から午後三時まで。血圧測定のほか、尿検査、体重測定などを行います。また、午前中は健康教育で、高血圧の日常生活、脳卒中予防について、午後からは健康体操などを行います。

一歳六ヶ月児健康診査は、一日五十八年十二月、五十九年一月生まれとなっています。受付時間は、午後一時から一時三十分まで。母子手帳、問診票、バスタオルをお持ちください。

フッ素イオンむし歯予防は、一日です。

受付時間は、午後一時三十分から三時まで、対象者は満三歳児以上で、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。※場所は、いずれも中央公民館保健相談室です。

乳児健康診査は二十八日です。対象は六十年三月十六日から四月十五日までに生まれたお子さんです。受付時間は、午後一時から一時三十分まで。

離乳食指導と七ヶ月児健康相談は、二十八日です。対象は五十九年十二月十六日から六十年一月十五日までに生まれたお子さんです。受付時間は、午前九時三十分から十時まで、おいでの時は母子手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。

つこうで受診できない場合は次回に受診してください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所です。

初めてお母さんになる方の母親教室

初妊婦を対象とした、母親教室は次のとおりです。

妊娠中から正しい知識を身につけて、充分な健康管理を行い、安心して出産をむかえるよう、ぜひ受講してください。

▽日程 八月六日と九月四日の二日間で一コース。時間は午前十時から午後三時まで。

▽場所 中央公民館保健相談室
▽受講内容 映画、講話、調理と試食、妊婦体操、妊婦健康相談など行ないます。

※歯ブラシ、母子手帳、昼食、ズボン（トレパン）をお持ちください。

胃の検診忘れずに

受診しましょう

胃集団検診が各地域で実施されます。

日程は次のとおりです。必ず受診してください。都合により、日程どおり受診できない方は、もよりの場所を受けてください。

八月一日から十三日までは次のとおりです。（日程は、随時広報に掲載いたします）

- 1日 大町、新屋敷、街道（坊沢公民館）
- 2日 小田、田子ヶ沢、松原（小田会館）
- 3日 上町（綴子上町児童館）
- 6日 岩谷、二本杉、大畑（綴子大畑会館）
- 7日 糠沢（糠沢会館）
- 8日 昭和、前野、大堤（前野児童館）
- 9日、10日 下町（綴子基幹集落センター）
- 12日 新田中、中学校前（くるみ館児童館）
- 13日 田中、南田中（田中生活改善センター）

善意

- ▽綴子小学校五年、間渕英輝さんから拾得金二千元
- ▽伊勢町 佐々木圭子さんから衣類六点
- 町社会福祉協議会へご寄付くださいました。
- ご芳志に深く感謝いたします。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。ご芳志に深く感謝いたします。▽深関 大川慎一さんから亡母フヨさんの香典返し

慶弔だより

7月1日～7月15日
誕生おめでとうございます

- 和田 咲子（喜博）長女 米代町
- 三沢 千史（尚光）二男 田中
- 明石 優佳（秀秋）長女 前野
- 山田 晋司（恭史）二男 住吉町
- 伊藤奈津子（清貴）長女 南鷹巣村上
- 大啓（敏広）長男 掛泥

二人の前途を祝福します

- （長内 博志）花園町
- （花田 みどり）脇神
- （佐々木 秀司）河辺町
- （高坂 志保子）住吉町

おくやみ申しあげます

- 佐藤 サト（86歳）坊山
- 長崎福太郎（83歳）坊沢大町
- 櫻庭 嘉吉（92歳）蟹沢
- 折原喜一郎（92歳）元町
- 長岐 キサ（63歳）材木町
- 成田 キミ（58歳）材木町

今月の納期は

町民税第二期、保険税第一期です